

遊泳禁止区域や海水浴場以外の 管理されていない場所で泳がないで！

遊泳中の事故の約6割が海水浴場以外で発生！

海に潜む危険

①離岸流

岸から沖に向かって流れる強い流れて、逆らって泳ぐことは出来ないうえ見た目では分かりにくい特性があります。離岸流が原因の事故は、毎年全国で発生しており、特に注意が必要です。



②急な深み

ごえん

急な深みでは、足をとられ海水を誤嚥するなどして溺れる危険性があります。

※誤嚥とは、水分が気管に入ること

③潮流

干満差の大きい熊本の海では、時間帯によって速い潮流が発生するため流される危険性があります。

④危険生物

熊本の海にも、猛毒を持つヒョウモンダコやアカエイ、サメなどの危険生物が潜んでいます。

⑤船舶との接触事故

単なる接触だけでなく、プロペラによる受傷事故の危険性があります。

海水浴は、海水浴場などの管理された場所で楽しみましょう！

管理された海水浴場などは、『海に潜む危険』による事故のリスクを低減出来ます。命を守るため安全な遊泳場所の選定をお願いします。

海で楽しく過ごすために、安全知識を身につけよう！

遊泳中の事故防止に役立つ安全情報は右の二次元コードからアクセス ➡
または、『ウォーターセーフティガイド 遊泳編』で検索

